

寄稿



新垣 暉文

安心の地域へ
奉仕に協力を

地球上では自然災害のほか、文明発展とともに環境汚染や地球温暖化による異常気象や災害、病気などが頻繁に発生するようになりました。人災に起因する反省から、資源の利用方法やCO₂排出規制、スクラップ&ビルドの見直し、自然エネルギーの活用、植林、農漁業の取り組みなど、世界的規模で対策を早急に考えるようになりました。

た。欧米ではボランティア活動が社会的使命と位置付けられ、教育単位として進級や就職でも査定の対象となっているほどです。さて、ライオンズクラブは世界206カ国に133万人の会員を有し、07年英国の経済誌フィナンシャル・タイムズが国連グローバルコンパクトと協力し実施したNGOの格付けで最高位を獲得した世界最大の社会

の所属している石川クラブではサンゴの移植や防犯サイクルパトロールなど、地域と連携したユニークで楽しい活動も行っています。

何げなく吹く風や輝く太陽も利用方法を見つける事で、クリーンなエネルギーに変わるように、何げなく過ごしている時間をボランティアをして汗を流す事で健康増進になります。子や孫に美しい故郷を残し、安心で安全な街づくりを一緒にしていきます。

地域でも先人の残したエコロジックな資源の利用方法や環境保全に対するボランティア活動が行われるようになってきました。

活動の盛んなアメリカでは、

学生の休暇中に家族旅行をしながらその国で活動する「ボランティアバケーション」がはやっていて、2006年度にはおよそ6万5千人が参加している様子がテレビ放送されています。

奉仕団体です。We Serve (我々は奉仕する) をモットーに、住んでいる地域を起点に世界中に奉仕のネットワークがつながっています。

沖縄県内では22クラブが視力回復のためのアイバンク事業や障がい者支援、青少年健全育成、ドナー・献血活動、環境保全活動、貧困層や災害者への援助などに取り組んでいます。私

日本の会員数は10万6千人余りですが、沖縄県は他県と比較して会員が少ない状況です。県内の各クラブは地域社会貢献としての奉仕活動に皆さまの参加を呼び掛けています。成人の方なら性別、学歴、職歴、地位、などに関係なく随時受け付けていますのでご連絡をお待ちしています。電話098(864)1640。

(ライオンズクラブ国際協会 沖縄地区会員増強副委員長)